

## 8月11日からの大雨による当社の被災状況について

このたびの記録的な大雨により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、そのご家族や被災された方々に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

さて、連日の大雨により、九州各地で運転見合わせや大幅な遅延等が発生し、お客さまにはご迷惑をおかけしております。また、久大本線、佐世保線をはじめ、複数の路線において、橋りょう上の線路の変状や線路の冠水をはじめとする被害が発生しており、路線によっては復旧に時間を要する見込みです。お客さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

現時点における、当社管内各路線の被災状況につきましてお知らせいたします。

### 1 主な被災状況（詳細は別紙をご参照ください）

#### (1) 久大本線

- ・8月12日の昼頃から、大雨により日田～由布院間で運転を見合わせました。8月18日の始発列車より、豊後森～由布院間での運転を再開しています。
  - ・杉河内～北山田間の「だいじゅうくすがわ第十玖珠川橋りょう」において、線路に変状が発生しています。
  - ・その他、斜面崩壊、道床流出等の線路災害や橋脚周りの護岸損傷などが発生しました。
  - ・現時点で、日田～豊後森間の復旧の見通しは立っておりません。同区間において、8月23日からのバス代行輸送を実施いたします。
- ※詳細は決まり次第、別途お知らせいたします。

#### (2) 佐世保線

- ・8月13日の昼頃から、大雨により肥前山口～佐世保間で運転を見合わせました。8月16日の始発列車より早岐～佐世保間で、8月19日の始発列車より武雄温泉～早岐間で、運転を再開しています。
- ・大町駅、北方駅、高橋駅において、信号機器室への浸水により信号装置などの電気設備が被災しました。
- ・北方駅で雨規制により運転見合わせとなった特急みどり号の車両が、線路上から約1.6mの高さまで浸水しました。
- ・その他、冠水による踏切設備の被災や道床流出等の線路災害が発生しています。
- ・肥前山口～武雄温泉間について、8月23日からの運転再開を目指して、復旧工事を進めております。

## 2 路線別の被災件数（8月17日時点）

合計128件の被害を把握しております。内訳は以下の通りです。

- ・久大本線：線路変状、斜面崩壊、道床流出、橋脚周りの護岸損傷など21件の被害
- ・佐世保線：機器室・車両・踏切の浸水、道床流出など38件の被害
- ・その他線区：倒木や斜面崩壊、土砂流入、線路浸水など69件の被害

※なお、今後の気象状況や調査の進捗により被災箇所は増加することが見込まれます。

## 3 列車への影響（8月11日～17日の7日間）

九州内の21路線で運転を見合わせるとともに、多数の運休が発生し、約38万人のお客さまに影響がございました。

<内訳>

運転見合わせ 路線	九州新幹線、山陽本線、鹿児島本線、日豊本線、筑肥線、三角線、肥薩線、 長崎本線、唐津線、佐世保線、大村線、筑豊本線、篠栗線、香椎線、 久大本線、豊肥本線、日田彦山線、後藤寺線、日南線、指宿枕崎線、吉都線
運 休	約6,200本
影響人員	約38万人

8月11日から大雨による主な災害発生箇所(久大本線・佐世保線)

